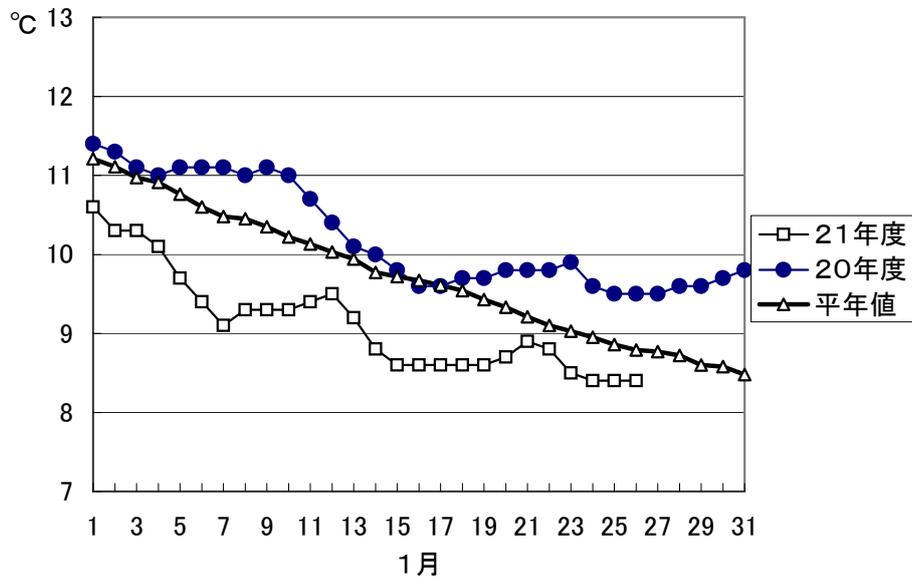


1. 屋島湾の海水温（午前9時）



屋島湾の海水温は、平年値・昨年度より低い状態で推移しており、依然として8℃台で停滞しています。

1月26日の海水温は8.4℃で昨年度より1.1℃、平年値より0.39℃低くなっています。

2. 県下の生産状況

県下の早い漁場では7回目、風の影響で摘採の遅れている漁場では3～4回目を摘採中。低水温等の影響と思われる「芽伸びの鈍化」が県下の殆どの漁場で見られるが、15日位おけば1,000枚程度の摘採ができる漁場もある。

栄養塩は、県下の多くの漁場で前回調査時と同様に低い値で推移しており、悪い網の撤去を始めた漁場が増加している。

東讃： 地区全体では4～5回目の摘採が中心で、早い漁場では7回目の摘採。伸びはまずまずからやや悪い程度だが色落ちはほぼ全域に広がり、撤去を始めた漁場が増えてきた。

高松： 直島等の早い漁場で6～7回目、他の漁場では5～6回目を摘採中。摘採の早い漁場では伸びがかなり鈍くなっている。地区全体で色はかなり浅くなってきており、島しょ部の漁場を中心に悪い網の撤去が進んでいる。

小豆： 早い漁場では6～7回目、それ以外では5～6回目の摘採中。地区全体で伸びは鈍い。色はかなり浅くなっており、悪い網の撤去を開始、または予定している漁場が増加。

中讃： 風の影響で摘採が遅れているため現在3～4回目の摘採中。色落ちは緩やかに進んでいる状態だが、一部の漁場で悪い網を撤去中。

3. 栄養塩及びプランクトン

採水日:平成22年1月26日(昨年度1月27日)

① 栄養塩

(分析機関:香川県水産試験場、単位:μg at/L)

漁場		三 態 窒 素										
		12/22	12/28	1/5	1/13	1/19	1/26	2/2	2/9	2/16	2/23	3/2
引田	本年度	4.2	4.4	5.8	4.0	2.9	3.6					
	前年度	7.6	9.0	5.8	3.9	0.6	1.1	1.0	1.7	1.5	1.6	0.9
東讃	本年度	2.9	3.9	1.2	2.2	3.1	2.8					
	前年度	6.4	3.8	3.7	0.9	0.7	0.7	0.8	0.6	欠測	2.0	1.6
津田	本年度	4.8	1.6	2.1	2.9	0.8	1.3					
	前年度	2.6	3.1	2.0	0.9	0.7	0.7	0.8	0.9	1.2	1.2	1.5
小田	本年度	3.9	3.2	欠測	4.0	0.6	1.1					
	前年度	3.5	3.0	2.3	1.0	1.1	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測
志度湾	本年度	4.1	2.3	1.6	1.0	0.8	0.9					
	前年度	3.4	3.3	2.1	1.1	0.8	1.0	1.0	1.1	欠測	1.6	欠測
庵治	本年度	3.8	2.6	2.5	3.6	1.4	1.4					
	前年度	3.4	1.6	3.1	1.1	1.0	1.0	1.1	1.4	1.5	1.3	2.2
香西	本年度	2.0	1.3	1.8	1.7	0.6	1.0					
	前年度	3.9	3.2	1.3	0.7	0.7	1.5	1.4	1.7	0.6	2.2	6.4
下笠居	本年度	1.3	1.6	1.1	1.1	0.7	1.2					
	前年度											
男木島	本年度	2.1	1.6	1.0	0.2	欠測	欠測					
	前年度	3.1	2.8	1.5	0.9	欠測	0.9	1.2	1.4	1.0	1.5	欠測
直島	本年度	1.7	2.0	0.9	0.2	0.4	1.3					
	前年度	2.9	2.5	3.1	0.4	0.3	0.7	1.1	1.4	0.7	1.3	3.1
池田	本年度	2.5	1.2	1.0	0.3	0.3	0.6					
	前年度	1.4	2.5	1.3	0.6	0.4	0.8	0.8	1.2	1.2	0.8	2.3
四海	本年度	2.4	2.9	1.0	0.2	1.3	0.7					
	前年度	2.7	0.6	1.3	0.9	0.7	0.6	1.2	1.4	1.7	2.0	3.4
唐櫃	本年度	3.6	2.3	1.0	0.2	0.2	0.4					
	前年度	2.2	2.4	1.6	0.7	0.7	0.5	2.1	1.4	1.8	2.9	欠測
北浦	本年度	3.6	3.4	1.1	0.7	0.4	0.5					
	前年度	2.1	2.4	1.6	0.7	0.6	0.7	1.0	1.5	1.6	1.5	3.7
大部	本年度	5.4	3.7	2.0	2.2	0.7	0.9					
	前年度	2.2	2.4	1.7	0.8	0.6	0.7	0.9	0.7	1.5	欠測	0.9
福田	本年度	5.3	欠測	5.2	3.5	2.5	3.9					
	前年度	5.3	欠測	2.5	3.0	0.8	0.9	0.6	0.5	欠測	1.7	0.9
橘	本年度	5.8	6.5	4.9	5.4	3.5	1.9					
	前年度	6.5	7.3	欠測	2.7	1.8	1.3	2.0	欠測	1.1	0.1	0.4
内海町	本年度	5.1	3.4	3.2	3.3	1.3	0.9					
	前年度	4.0	4.1	3.6	1.5	0.8	0.8	0.9	1.0	1.4	1.2	欠測
与島	本年度	1.3	2.5	3.3	3.8	1.3	4.0					
	前年度	欠測	2.4	1.1	1.1	1.5	2.7	3.9	3.3	1.8	3.4	3.0
丸亀市	本年度	1.0	1.2	3.1	1.4	0.9	1.1					
	前年度	4.0	2.6	0.6	1.3	0.6	1.0	2.4	0.9	0.6	1.9	2.6
箱浦	本年度	2.0	1.4	2.0	欠測	0.3	1.2					
	前年度	2.2	2.6	0.7	0.3	0.7	1.6	0.5	0.1	0.1	0.2	0.3

※三態窒素:アンモニア・硝酸・亜硝酸態窒素の合計で、3μg at/L以下になると色落ちの原因となる。

(調査結果)

本年度第16回目の栄養塩調査を実施しました。三態窒素の含有量は、0.4～4.0 $\mu\text{g at/L}$ で、全漁場における平均は1.6 $\mu\text{g at/L}$ と前回より少し増加しています。

② 植物プランクトン

(分析機関:香川県赤潮研究所、単位:個/L)

漁場	植物プランクトン数				備考 珪藻優占種第3位 までの合計
	コシノディスカス		ユーカンピア		
	1月26日	前年同時期	1月26日	前年同時期	
引田	0	400	0	11,600	150
東讃	0	50	0	23,450	21,550
津田	0	0	47,000	13,100	113,100
小田	0	欠測	0	欠測	12,150
志度湾	0	150	0	4,600	650
庵治	0	0	50	3,600	1,000
香西	0	0	10,350	4,900	11,300
下笠居	50	-	32,000	-	35,100
男木島	欠測	0	欠測	7,200	欠測
直島	0	0	0	8,000	1,100
池田	0	0	0	12,850	600
四海	0	0	50	15,300	1,550
唐櫃	0	0	3,300	35,200	5,200
北浦	0	0	0	23,500	350
大部	0	0	600	30,200	1,800
福田	0	200	0	75,600	250
橋	0	0	0	3,400	1,100
内海町	0	100	2,400	12,000	9,550
与島	0	200	32,350	34,000	34,150
丸亀市	0	250	6,200	51,550	7,900
箱浦	150	250	68,400	14,450	70,300

(調査結果)

i) コシノディスカス

下笠居、箱浦で50～150個/Lが検出されています。

ii) ユーカンピア

12漁場で50～68,400個/L検出されています。

内6漁場では、珪藻優占種第1位をユーカンピアが占めています。

iii) 珪藻優占種第3位までの合計

丸亀市の113,100個/Lを最高に、7漁場で1万個/Lを上回っています。

[各漁場で検出された珪藻(リクモフォラ、ユーカンピア、キートセロス等)

の上位3種を合計したもの]

※ 次回調査は、2月2日(火)に予定します。

川養殖漁場栄養塩調査結果
第16回(平成22年1月26日)

